

NO.1
乱調の序曲

旅へ出よう

◎高全斗委再建準備会

僕達に「将来の展望を示せ！」とか「幸福は？」と問う大人達。嘲けり笑ってやろうじゃないか！

全ての既成価値が自己抑圧の手段でしかない時、僕達にとっては自己も含む一さいが解体の対象でしかないのだ。

政治の季節は、小雨と共にやって来、こがらしのメロデーと共に去っていった。

僕達は、昨秋期、六項目要求を掲げて闘いぬいた。しかし、残念ながら、敗北の総括をここに示さなければならぬに至った。三年生の四割近い学友による実力試験ポイコットを頂点として、それは二名の停学処分者を出しながらも闘いぬかれた。

しかし、その後何らの展望を見ることもなく、全斗委は崩壊していった。僕達は政治を反射次元でしかとらえていなかった。言語とは表われた部分でしかないのだ。言語の背後に潜む無限の言語空間を忘れさり、自己の情念をダンモの片すみで燃焼させることによって僕達は代償していたのだ。そうすることによって僕達は自己の存在と関わっていた。政治と

の関わりは、言語の先験性でしかなかった。全てが幻想だったのだ。全斗委も昨秋の学園斗争も僕達の肉体から遊離した生ける屍でしかなかったのだ。

長い長い沈黙の時間……胸をつきぬける北風……

友よ！ 虚無と暗黒の世界から再び旅立つ日がやって来ました。

全ての否定を媒介として、暗中模索の旅へ！疎外された自己を求めて永遠の叛逆の旅へ！

僕達は遊びと斗争を区別する人を拒否する。全ての幻想を拒否する。

若き叛逆の使徒達よ！おまえの宿命を背おっておまえは旅立つのだ。

おまえの足で立て！ おまえの足で歩め！

力つきて大地に倒れふすまで！

友よ！ 再び旅立つ日がやってきたのです……

(七〇・四上旬)

全関西の叛逆する高校生諸君！！

アナキスト高校生協会

我々は、六七年羽田斗争に始まった斗争を学園において創造して来たノンセクトである。我々は、学園において各個斗って来たセクトのゴリ押し路線を乗り越え真の自己変革を主体とした、つまり社会革命を基盤とした革命的人間になろうとしている。しかし、我々は一面革命的な所を持ち得ると同時にマルクス主義を崇拜するという教条主義的な面を持っていた。それ故に全大阪高共斗においても、無分別にセクトを受け入れたが故に大衆斗争を圧殺されブザマな崩壊状態を期さざるを得なかつ

た。

我々は、今、学園においても、街頭においても選択をせまられている。

学園を自主管理するか！ 否か！

つまり、自己の日常性の告白から噴出する叛逆を基盤とした社会革命を
目指すか、それとも管理主義の一国社会主義を選び半国家―プロレタリ
ア独裁国家―ボルシェビキ独裁国家の奴隷になるか、すなわち、

無政府共産か！ 国家か！

自由人になるか！ 奴隷のままでもいいのか！

どちらを選ぶにしても、今世紀の血と叫喚の中にあつて我々に課せられ
た問題にハッキリと答える必要があるのではなからうか？

★叛全体主義（叛帝、叛ボル、叛マル）の旗の下全関西の高校生は
団結せよ！

★学園自主管理斗争勝利！

★絶対自由連合戦線を形成、強化せよ！

★自治評議制社会を樹立せよ！

★安保体制粉碎！ 沖繩コンミュニンの解放！

★個人の全面開花・世界社会革命万才！

友 よ

見あきた

あるものは もはや見つくした

聞きあきた

夜となく 昼となく

いつもお定りの町々の騒わがしき

知りあきた

生命もたびたび差し押えられた

ああ やかましい雑言と仇な幻

出発だ

新たな情緒と新しい雑言のうちに

アルチュール・ランボー

(七〇・四上旬)

万博見物に行こう！！

〇〇〇高全斗委

桜のつばみがふくらむ三月十五日千里丘で、世界？の国が集まって帝
国主義政権もマルクス主義政権も二分国家もわすれて、銃とミサイルの
後援で世界の国のお祭り？が始まった。平和ないつおこるともしれない
血の流し合に。...

政治への不信を、経済への不信をそのウサをはらそうとしている資本
家の祭に、世界の祭に。万博で損する者も得する者も日本帝国主義万国
博という祭に！

今また桜の花が散っていくと同時に、ベトナムでカンボジャで、中東

で若い兵士や民衆が散っていく！ ベトナム人もアメリカも国と資本家のために何よりも重い多くの生命を日本民衆が万博でうかされている間に散らされている。この日本でも天六ガス爆発で散り、日航機ヨドの一〇〇人の命も散りかけた。このどの人間も一人の人間にかわりない。何が命の重さを決めるのか？ だれが重さを決めたのか？ その価値をはかりにかけるのか？

現時点でそれが出来るのは権力主義者であり、佐藤であり、ニクソンであり、ブレジネフであり、マルクスであり、レーニンであり、毛沢東であり山本外次（校長）なのだろうか？ いったいだれであるのか？ 次に死をもたらしめられるのは、今このピラを読んでいる君であるかもしれないのに！

いったい、だれがこの危機感の中におとし入れたのか？

戦争の危機感におびえるのは人民だけなのか？ この危機感の中に万博祭は何のためにやるのだろうか？

ナポレオン時代の万博はナポレオンの自己権力誇示のためであった。そして今、七〇年安保の年！ 日本政府は一体何を考えているのか？

万博に行こう！

(七〇・四上旬)

革命的無党派諸君！

闘う労働者に連帯せよ！

アナキスト高校生協会

起て！ 労働者、学友諸君！ 七〇年代安保斗争の火ブタは切って落された。今やアクラツな行為と、権力者のボウ大なる警備陣を我らが眼前に立たせ、己れの延命をかけた七〇年をアジアへの間接的（直接）侵略をアメリカ帝国主義、韓国、台湾と共に四国共同、アジア安保へと魔の手をのばしつつ己れの延命策に奔走している。

見よ！ あの経済大国と言われる大日本帝国のヒズミと廃退を誰もがうたがわずに直視することができようか。愛国心を失い、人間愛を失いつつある人間と、そういった人間を製造する教育者と教育機構を。

聞け！ 沖繩百万人のうめき声を。人民のうめきを圧殺して七二年返還、核ぬきという欺瞞と沖繩革新の裏切りをだれもが知ることができるだろう。

起て！ 全ての闘う無党派諸君！ セクトの悪アガキを、マルクス主義に蔭ペイされたセクトの権力者の意識を、破産した理論をひねくりまわし、自己満足に徹した斗争を、誰もが見て取ることができるだろう。君も・・・そして君も・・・。

反セクト無党派諸君、アナキスト高校生協会に結集せよ！

反帝、反マル、無政府共産！ 反権力、絶対自由！

★日本帝国主義打倒、沖繩人民解放、安保―日米共同声明路線―粉碎。

★自衛隊解体、米軍基地撤去、軍需生産阻止、日帝万博紛碎。

★文部省・府教委反動通達紛碎、産高共同路線紛碎、高校解体を目指し
た自主管理斗争勝利。

★米民―屋良政府打倒、沖繩労農自治評議会樹立、全国労農自治評議会
樹立。

★全大阪高共斗のセクト的分断を確認し、我々は地区高共斗の形成から
全大阪高共斗の革命的再編を勝ち取るぞ!!

若き高校生学友諸君！ プロレタリア自由戦士諸君！

我々高校生は、現在政府の労働予備軍の存在として、あやされ飼育され
ている。しかし、我々は未来の労働者として、労働をこよなく愛して、
非金利的供給としての生産を欲するのである。すなわち、自からの主体
性たる労働によって何者にも束縛されず搾取されない自由社会（共同体
社会）を欲し、人間の愛を信じるのである。

我々は、管理者の・権力者の偽善の愛によってあらゆる裏切りと略奪
にサイナまれて来た。今こそ我々は労働者の自由を求める心・労働者の
愛を確認し、労働者と共に目を覚し、労働者と共に闘うべきではないか！
我々は、この自由戦士たちと共に権力の圧力をはらいのけ、輝やける未
来の労働者自由社会の為に闘おうではないか

若きプロレタリア自由戦士へと成長し、我々のコンミュニオンを構築せ
よ！ プロレタリア自由戦士よ団結せよ！

全関西の革命的高校生諸君、四・二八斗争に決起せよ！扇町公園へ
午後六時に総結集せよ！ あらゆる△マルクス主義▽新左翼諸派の中

中央集権主義的政治傾向を断固として突破し、斗争深化を土着せしめるに
いたるまで、自己の△拠点▽を構築せしめよ！ 全ての闘う革命的無
党派高校生諸君、黒旗の下、絶対自由の旗の下、アナキスト高校生協会
に総結集し、革命の勝利の日まで共に闘おう！

(四・二六)

日常的叛乱の圧倒的拡大から

地区高共斗の革命的編成と連合を獲得し

左右のセクト「高共斗」を解体打倒せよ！

アナキスト高校生協会

すべての革命的高中生諸君！

四・二六斗争は、高校生戦線におけるセクト諸派の没落と、わが高校生
自由戦士の圧倒的登場とによって画期的な一幕が開始されたことを告げ
ている。即ち、自らをセクトの政治動員グループへと腐敗墮落させた部
分の必然的没落と、自からの△拠点▽において不断の日常的叛乱を構築
しつつ登場した自由戦士の連合の形成である。

四・二六における自称「高共斗（左派）」―反戦高共の全関西動員部隊
七〇、アンチ高協を唯一のメルクマールとして、自分のみでは隊列が組
めないが故に無原則的に野合した自称「高共斗（右派）」の全関西動員
部隊一三〇、これらの全てのセクトに破産を宣言し、地区高共斗の形成
から高共斗の革命的再編を目指して決起した自由戦士二〇〇の登場。

すべての革命的高中生諸君！北摂全斗連、枚方高共斗、南地区高共斗

中共地区高共斗、尼高連、幡高連、灘高全共斗等々によって開始された
圧倒的進撃に、自からの△拠点▽における闘いを基盤としてセクトの権
力主義的策動をハネノケ、断固として合流を勝ち取れ！

個別高校における叛乱を土着せしめるに至るまで斗争を永続化し深化
させることによって、叛乱を社会総体への叛乱として構築していかねば
ならない。このことを抜きに、「革命」を「政治」をオシヤベリするこ
とは、悪しきインテリゲンチヤのヒマつぶしにすぎない。自由戦士は言
葉のみでなく、行動のみでもなく、自己を運動として形成することを開
始した。△司令官▽兵隊▽の凶式をもって自己を△下士官▽から△将校▽
へと出世させることで頭がいっぱいになっている△官僚候補生▽と訣別
し、△大衆運動の自立▽を形成するとなしには、斗争は結局のところ
内部から腐敗し墮落していくのだ。すでにその現実が、高共斗のセクト
的分断にも表われているではないか。

すべての革命的高校生諸君！プロレタリア独裁の名の下における党派
独裁を認めることはできない。われらのコミュニティンは自称「革命政府」
と両立することはできない。何故なら「革命政府」とは結局のところ人
民に対する支配機構に他ならないからである。

すべての革命的無党派高校生諸君！左右のセクト「高共斗」を解体打
倒し、自立した真の高共斗結成へ向けて進撃を開始しよう！

☆メーデーを闘う者の手に奪回しよう。更に五・三一をわれらのメーデー
として闘う準備を始めよう！

☆すべての闘う革命的無党派高校生諸君！黒旗の下、絶対自由の旗の下
アナキスト高校生協会に総結集し、革命の勝利の日まで共に闘い抜こう！

祝典メーデーを粉碎し

メーデーの戦斗性を奪回せよ！！

5・11/9:00 AM // 大阪城公園(森の宮) 入口へ

反帝・反マル・無政府共産！ 反権力・絶対自由！

★安保―日米共同声明路線粉碎！

★日本帝国主义打倒！全国労農自治評議会樹立！

★沖繩人民解放！ 日帝万博粉碎！

★自衛隊解体！ 米軍事基地撤去！ 軍需生産阻止！

★文部省・府教委反動通達粉碎！ 全処分制度粉碎！

★産高共同路線粉碎！ 高校解体を目指した自主管理斗争勝利！

★米民―屋良政府打倒！ 沖繩労農自治評議会樹立！

(四・二八)